



府中小学校だより

伊賀市立府中小学校
2024年 8月29日
NO.8 文責:林 康子

さいこう がっき い
最高の2学期だったと言えるように……



めい がっこう もと こうもん げんき たず げんき
204名の子もたちが、学校に戻ってきました。校門で「元気でしたか？」と尋ねると、「はい、元気でした」
おも て かも じつ しゅくだい お へんじ かえ
「思い出できたよ」「ちょっと、風邪ひいてた」「実は、宿題終わってないです」といった返事が返ってきました。
こうちょう げんき どうこう じゅうぶん
校長としては、元気に登校できたら、それだけで十分です。

しぎょうしき うえまつつとむ むり おも ほん しょうかい つぎ はなし
始業式には、植松努「どうせ無理と思っているきみへ」という本を紹介しながら、次のような話をしました。

「つかまり立ちをした赤ちゃんは、自分の意思で歩こうとします。当然だけれどうまく歩けない。転びます。赤ちゃんは、転んだ自分をかっこ悪いとか、恥ずかしいとか、どうせ自分には無理だ、やめようとかきらめたりしません。立ち上がって、何度でも、歩こうとします。これが、僕たちの本来の姿です。君は、自信をもって生まれてきたのです。赤ちゃんは、歩く、しゃべる、食べる、赤ちゃんにとって、初めてのことばかりです。でも、赤ちゃんは、その全てに挑戦し、失敗し、それでも繰り返して成功するまで何度も挑戦します。君もかつては、そんな赤ちゃんでした。何かに挑戦する1歩は、自分でこれをしたと思う意思です。2学期は、沢山の行事がありますが、これをやりたいと思う目標をもって、努力していきましょう。誰かに笑われないか、無理じゃないかと思わずに、困ったときには友だちに助けってもらって、目標に向かって努力をしましょう。ふり返ったときに、最高の2学期だったと言えるように、強い意志をもって取り組んでいきましょう。

がっき うんどうかい しゃかいげんがく ちいき まな がくしゅう こうし しょうへい がくしゅう じんけんさんかん ぜんこう
2学期は、運動会や社会見学、地域を学ぶ学習、講師を招聘した学習、人権参観、リニューアルした全校
しゅうかい たくせん ぎょうじ とく なか せいこうたいけん つ あ こ き じ ここうていかん
集会など、沢山の行事があります。取り組む中で、成功体験を積み上げ、子どもたちのやる気や自己肯定感を
たか とき しっぱい おも しっぱい がくしゅう か しどう
高めていきます。時には、失敗をすることもありますが、失敗を学習に変えていけるよう指導してまい
ますので1学期同様に、温かく見守っていただきますよう、よろしく願いいたします。

第78回芭蕉祭ポスター原画コンクール

みだ ねんせい いど しんない しょうがっこう てん おうぼ せんこう
見出しのコンクールに、2年生が挑みました。市内の小学校から、1003点の応募があり、選考
けっか かき こ ゆうしゅう せいせき おさ
の結果、下記の子もたちが優秀な成績を収めました。おめでとございます。

- 優秀 2年 カナバラ ビアンカ さん
- 入選 2年 奥井 はる香 さん
- 入選 2年 橋本 朋依 さん
- 入選 2年 藤島 伊吹 さん
- 入選 2年 山田 唯愛 さん





教職員と図書ボランティアさんとでビブリオバトル開催！！

8月21日(水)に、教職員と図書ボランティアさんとで初めてビブリオバトルを行いました。ビブリオバトルとは、京都大学大学院で生まれた、本の書評合戦です。自分の好きな本について3分間で紹介し、2分の質問タイムをとり、最後に、一番読みたい本(チャンプ本)を参加者で決定します。紹介を聞いていると、本の内容もさることながら、話し手の考え方や生き方が伝わってきます。本を知るとともに、その人を知ることができるのが、「ビブリオバトル」だと感じました。9月6日(金)には、図書委員会の子どもたちが運営を担い、初めて全校でビブリオバトルに挑戦します。どんな本を選び、どのように紹介するのか、今から楽しみにしています。

また、偶然にも、令和7年2月15日(土)、市内18校の小学校より選出された代表児童による、ビブリオバトル伊賀市大会が伊賀市主催で行われることが先日発表されました。この大会に向けた取組も進めていきます。



本のポップづくり

7月24日(水)、元上野高等学校国語教諭の田村としこ敏子さんをお招きして、教職員が本のポップ(本を手にとりたくなるような説明カード)の作り方を教わりました。

